

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 563 号	氏名	中沢 有香
学位審査委員	主 査	大園 恵幸	
	副 査	下川 功	
	副 査	酒井 英樹	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価</p> <p>本研究は、尿蛋白により引き起こされる腎尿細管間質障害の機序と合成ヒトエリスロポエチン (EPO) による抑制効果を検討したもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価</p> <p>多量の尿蛋白による腎尿細管間質障害を引き起こすアドリアマイシン腎症マウスモデルを用いて、EPO 投与によりマウスモデルで認められた腎尿細管間質組織における低酸素、毛細血管減少、アポトーシスに対する抑制効果を検討するために、EPO リセプター (EPO-R), CD34, pimonidazole 染色による組織低酸素, phosphorylated-Akt などを免疫組織学的に検討したもので研究手法は妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価</p> <p>上記手法で解析した結果、アドリアマイシン腎症マウスモデルにおいて、EPO が尿細管周囲毛細血管減少、低酸素を改善し、尿細管上皮細胞でのアポトーシスを抑制することにより腎尿細管間質障害を改善することを明らかにし、今後の腎尿細管障害研究への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は腎臓病学研究に貢献するところが大であり、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			